

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 3 月 6 日作成)

小委員会名	環境選択型空調設計小委員会		主 査 名：野部達夫 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (建築設備運営委員会)		委員長名：久野 覚 主 査 名：宇田川光弘
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・環境選択型空調の国内外における研究事例、実施事例を整理し、定量的データの蓄積を行い、実建物への導入のための設計ガイドラインを作成する。また、2年毎にシンポジウムを開催する予定。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無： 野部達夫主査 (工学院大)、秋元孝之幹事 (芝浦工大)、横山計三 (日比谷総合設備)、村上宏次(清水建設)、大宮由紀夫 (竹中工務店)、大黒雅之 (大成建設)、近本智行 (立命館大)、佐々木真人 (日本設計)、三浦克弘 (鹿島建設)、小金井真 (山口大学)、平山昌宏 (芝浦工大)、田辺新一 (早稲田大学)、半澤久 (北海道工大)、小林弘造 (日建設計)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2008 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. (書名)
講習会	1. (名称) 参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. (名称) 参加者数 名 (資料名) 2. (名称) 参加者数 名 (資料名)
大会研究集会	1. (名称) 参加者数 名 (資料名)
対外的意見表明・パブリックコメント等	1.
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 蓄積した国内外における研究事例、実施事例の調査などにより、小委員会としての共通認識を醸成した。 2. システム評価方法等の検討、実験、実測、シミュレーションを実施した。タスク・アンビエント空調等のシステムについて研究を実施した。 3. 委員会の成果及び委員会が契機となった研究成果は、委員が国際学会等で情報を発信している。本年度は、ROOMVENT (韓国)、ECOS (ブラジル)、HealthyBuildings (米国) その他で発表した。
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし 2.

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。